

# 慶應義塾大学病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2024年10月3日

①対象者	2021年12月～2024年5月までに胃がんに対してニボルマブを含む化学療法（抗がん剤治療）を受けた方						
②研究課題名	HER2陰性切除不能進行・再発胃癌に対するニボルマブ併用化学療法の多施設後方視的研究						
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日～2026年12月						
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター、慶應義塾大学病院						
⑤研究代表者	氏名	川上 武志	所属	静岡県立静岡がんセンター 消化器内科			
⑥当院の研究代表者	氏名	津軽 開	所属	慶應義塾大学病院 消化器内科			
⑦使用する検体・データ	カルテ上の臨床情報（診療記録、血液検査所見、画像所見、病理所見など）						
⑧他機関への提供	共同研究機関である静岡県立静岡がんセンターへ提供を行います。						
⑨提供先の責任者	氏名	川上 武志	所属	静岡県立静岡がんセンター 消化器内科			
⑩目的	がん細胞に対する免疫反応を評価するためのCPSという指標があり、胃がんの抗がん剤の1次治療において、CPSが高いときにはニボルマブを併用することで治療の効果が高まることが知られています。CPSが低いときにニボルマブを併用することの有効性ははっきりしていません。この研究ではCPSごとの治療成績を明らかにすることを目的としています。						
⑪方法	この研究では、カルテ上にある既存の臨床情報を集計し、胃がんに対するニボルマブを含む化学療法の治療成績を明らかにします。複数の施設で治療成績を集計します。カルテ上の情報のみを用いるため、この研究のために新たな負担が生じることはありません。						
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年12月6日					
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。						
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。						
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究責任機関である静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。						
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。						
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。						
⑱問い合わせ	連絡先	【消化器内科 津軽 開】	電話	【03-5363-3288】			
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。						

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長